

左翼運動でもない、只今期請の綱領、宣言に基き皇道を天下に發揚せんとするものなり、御詔勅を拜しその精神を以て活動を始めたのである。

今日諸外國は行詰り我が國も亦その影響を受けて凡てに於て超非常時を齎してゐる、然し我が國の非常時は諸外國の非常時と趣を異にする外國は混亂悲鳴であり、我が國は旭日昇天の勢を以て彼岸に來り切らんとする積極的非常時である。

此の秋に當り吾々は敢然として起立し舉國一致、大同團結困難に當らねばならぬ。これ神州臣民の責任である、昭和神聖會は昨年東京の軍人會館に於て呱呱の聲を上げ爾來津々浦々に至る迄皇道發揚の爲活動を續けて來た、地方本部二〇、地方支部二六〇會員數は五百萬を突破して居る國民の期待を得て起上つた上は六十有余の老驥を引下げ勇往邁進し所期の目

的を達成せんとするものである。

6、祝辭祝電披露

○祝辭

山崎 農 林 大臣 (代讀)

現下の國情に鑑み肇國の大精神を遵奉し皇道宣布の爲め邁進せらるる昭和神聖會の御奮闘を祈り堅實公平なる發展を望む
福岡支部發會を擧げらるるに當り聊か以て祝辭とす。

山 崎 (代讀)

皇道の宣布は獨り我が國に必要なるに止まらず思想の混亂は今や世界の病敵たるに似たり昭和神聖會の歐起當然ならずやと謂ふべし前途曠遠なり、諸君の獻身的努力を冀望む

武谷水城、美和作太郎外六通

○祝電